

「政治経済」シラバス	単位数	3単位
	学科・学年・学級	特進文系クラス

1 学習の到達目標等

学習の到達目標	1. 民主主義についての理論的・体系的な理解を深める 2. 現代の政治、経済、国際関係などについて客観的理解を深める 3. 現代社会の諸課題について、多面的・多角的かつ主体的に考察させ公平な判断力を養う。
使用教科書 副教材等	第一学習社 高等学校 政治・経済 第一学習社 最新政治・経済資料集

2 学習計画及び評価方法等

(1) 学習計画等

学習内容	学期	時数	学習のねらい・目標
第1編 第1章 民主政治の基本原則と 日本国憲法 ○政治と法の機能 ○人権保障と法の支配 ○議会制民主主義と世界の政治体制 ○日本国憲法の基本原理 ○平和主義と自衛隊 ○基本的人権の保障と新しい人権 ○国会の組織と機能 ○内閣の機構と機能 ○裁判所の機能と人権保障 ○地方自治制度と住民の権利 ○政党政治と選挙制度 ○民主政治における世論の役割	1 学 期	12 14 11	・民主政治の本質を理解させながら政治と私たちとの関わりについて気づかせる。 ・基本的人権が確立するまでの歩みを理解させながら、現代の政治の特質について考察させる。 ・日本国憲法の成立過程を理解させながら、憲法の持つ意味について考察させる。また三大原理についても理解させる。 ・憲法の全体像に触れさせながら平和や人権などの問題を考えさせる。 ・国会・内閣・裁判所などの政治機構に触れさせながら主権者としての政治に対する関心を高めさせる。 ・望ましい政治のあり方や主権者としての参政のあり方について考察させる ・選挙制度について学ばせ、参政権の保障が国民主権へと連なっていることを認識させる。 ・マス＝メディアの果たす役割と問題点を理解させながら、世論の果たす役割が大きいことについて認識させる。

<p>第2章 現代の国際政治と日本</p> <ul style="list-style-type: none"> ○国際社会と国際法 ○国際連合の役割と国際協力 ○国際政治の動向 ○国際紛争と難民問題 ○国際平和と日本の役割 	2	<p>14</p> <ul style="list-style-type: none"> ・国際政治と国内政治の違いを理解させる。又、先進国と発展途上国などのように、国家間に較差が生じていることに気づかせる。 ・冷戦終結後の国際社会の動向について理解させる ・国際連合の役割を理解させる。又現実には国際連合はどのような問題抱えているのかについても把握させる。 ・国際平和と人類の福祉に向けて日本が果たすべき役割について考えさせる。
<p>第2編 現代の経済</p> <p>第1章 経済社会の変容と経済の仕組み</p> <ul style="list-style-type: none"> ○経済社会の発展 ○経済主体と経済活動 ○市場経済の機能と限界 ○経済成長と景気変動 ○財政のしくみとはたらき ○金融のしくみとはたらき ○物価の動き ○日本経済の歩み ○中小企業の地位と役割 ○農業の現状と課題 ○消費者問題 ○高度情報化社会の進展と課題 ○労働問題 ○社会保障制度の充実 ○環境保全と資源・エネルギー問題 	学 期	<p>14</p> <ul style="list-style-type: none"> ・資本主義経済の特徴を社会主義経済の特徴と比較させ理解させる。 ・経済の基本的な概念や経済理論を学習させることによって現代経済の特質について考えさせる。 ・市場の基本である、「需要と供給との関係」について正しく理解させる。 ・経済活動の目的が国民の福祉向上にあり、その実現のためは経済成長と景気の安定が必要であることに気づかせる。 <p>14</p> <ul style="list-style-type: none"> ・財政の基本的な仕組みや役割について理解させる ・日本の財政の現状を理解させ経済活動のあり方と福祉の向上について考察させる ・インフレ、デフレなどの基本的な用語を正しく理解させる。 ・金融機関をはじめ、日本経済が抱えている問題について認識させる。

<p>第2章 国民経済と国際経済</p> <ul style="list-style-type: none"> ○国際経済のしくみ ○国際協調と国際経済機関の役割 ○国際経済の諸問題と日本の役割 	3 学 期	9	<ul style="list-style-type: none"> ・日本経済に関する基本的な概念や理論を理解させながら、国際経済における日本が果たすべき役割について考察させる。 ・国際収支の基本的な構成を理解させ、経済摩擦の要因である不均衡が生じる原因について認識させる。 ・為替相場の国際経済における重要性について認識させる。 ・国際協調のために、どのような国際機関が存在するか把握させる。 ・貿易の自由化が経済に大きな影響を与えそれによって地域的経済統合の動きなどが見られることを認識させる。
<p>第3編 現代社会の諸課題</p> <p>第1章 現代日本の政治や経済の諸課題</p> <ul style="list-style-type: none"> ○少子高齢化社会と社会保障 ○地域社会の変貌と住民生活 ○雇用と労働をめぐる問題 ○産業構造の変化と中小企業 ○農業と食料問題 <p>第2章 国際社会の政治や経済の諸課題</p> <ul style="list-style-type: none"> ○地球環境と資源・エネルギー問題 ○国際経済格差の是正と国際協力 ○人種・民族問題と地域紛争 ○経済摩擦と外交 ○国際社会における日本の役割 		8	9

(2) 評価方法等

各学期の テスト・ 課題・ 提出物	1 学 期	テスト 中間考査 期末考査
		課題 整理プリント
		提出物 各自ファイル
	2 学 期	テスト 中間考査 期末考査
		課題 税に関する作文
		提出物 各自ファイル
	3 学 期	テスト 年度末考査
		課題
		提出物 各自ファイル
留意事項 政治・経済の学習方法はまず、教科書をよく読むことに尽きます。加えて、日々、新聞やニュースなど日頃から様々な世の中の動きに関心を持っておいってください。センター試験対策のみではなく小論文のちからに繋がります。受験に必要な生徒は日頃から「資料集」を読んでおいってください。「政治・経済用語集」山川出版もおすすめです。		

平成29年度

政治経済シラバス

上地 勉 印